

誠之の教育

12月号（第634号）
令和5年11月30日発行
文京区立誠之小学校

自分自身で考え、判断できるように

校長 穴戸 敏和

「このゴミどこに捨てたらいいですか。」「雨が降ってきたので、かっぱを着た方がいいですか。」「テーブルが汚いのでふいた方がいいですか。」・・・例を挙げたらきりがありません。私自身が、以前キャンプの指導員として、中学生や高校生を引率した時に、彼らが私に聞きに来た話です。中には、聞こうともせず、誰かに指示されるのを待っているような子もいました。判断することで生じる責任を逃れるためでしょうか。周りに合わせなければいけないという思い込みでしょうか。勝手に判断しては叱られるという気持ちでしょうか。

その頃、私は、心の中でかなりがっかりして、「自分で考えなさい。」と突き放すような言い方をしていた気がします。子供たちは、何となく叱られたような気分で、その後の行動をしていたようです。私自身のこうした言動は、やはり態度に現れ、子供も感じ取っていたかもしれません。

子供の立場で再度考え直してみました。失敗することは、日常茶飯事です。最初から正しい判断ができる訳ではありません。その子供に対して、最初から正しい判断をすることを要求し、失敗を責めるというのは、子供に過大な責任を負わせるということにつながっているのでしょうか。こちらの意に沿わない行動はしてほしくない、反論や抗議は受け付けないというのでは、こちらの言うことを従順に聞くかわりに、自分で判断せず、いちいちどうすればよいのかを聞きに来る人間が育つのは当然かもしれません。

これまでの自分の教育者としての立ち居振る舞いや言葉掛けを振り返ることで、改めて教育の難しさを感じました。最初の問いに対して、今は、「あなたなら、どうしたらいいと思いますか。」と本人に答えを委ねるようにし、もし、難しいようであれば、「一緒に考えてみましょうか。」と寄り添うようにするでしょう。そうすることで、次第に、自分で判断して、「〇〇します。」と報告するようになることが多くなると信じています。時間と空間、仲間を大切にした生活体験、自然体験。本物との出会い、触れ合いとコミュニケーション。そして、大人こそが自らを解放し、体をつかい、考え、判断することが大切であると感じています。

いよいよ、3年に一度の学芸会が始まります。一人一人が自分で考え、判断し、すてきな舞台を創り上げていくことを期待しています。



GIGAスクール構想を受けての本校の学習

情報教育担当 齋藤 貴紀

文部科学省が進める施策である「GIGAスクール構想」は、1人1台の端末と高速大容量の通信ネットワークを整備することで、子供たちの学びを個別最適化し、多様な資質・能力を確実に育成することを目的としています。

誠之小学校では、1人1台の端末が導入されて今年で3年目となりました。これまでの実践にタブレット端末をはじめとするICT機器を掛け合わせることで、子供たちの学びをより一層充実させることを目指しています。教科等の学習で、活用されている場面をご紹介します。

教材の提示



画面の拡大提示や書き込み、音声、動画などの視覚的で分かりやすい教材の活用をしています。

発表・話し合い



学習課題に対する自分の考えを、電子黒板等を用いてグループや学級全体に分かりやすく提示して、発表・話し合いを行っています。

調べ学習・記録



インターネットやデジタル教材を用いた情報収集、写真や動画等による観察の記録など、学習課題に関する調査を行っています。

協働での意見整理



グループ内で複数の意見・考えを共有し、話し合いを通じて思考を深めながら、協働で意見整理を行っています。

☆お願い☆

毎日の充電をお願いします。

タブレット端末は、毎日家庭に持ち帰ることを基本としています。家庭で使用しない場合でも、学校での学習活動に支障が生じることのないよう、毎日家庭での充電の御協力をお願いします。

ルールをお子様と話し合ってください。

タブレット端末の使い過ぎや紛失等を防ぐために、いつ、どこで使うのか、どこに保管するのか等の家庭ルールを作成してください。家庭ルールはお子様と一緒に話し合っつくることで、より実現可能なものになります。お子様と話し合っつ決めていただくようお願いします。

誠之小学校の委員会活動

委員会活動では、5・6年生の児童が11の委員会に分かれて様々な活動をし、学校生活を支えています。学校全体のことに取り組んでいる高学年の姿勢は、下級生にとってよい手本となり、伝統として引き継がれていきます。

計画委員会

6年3組

計画委員会は学校全体のことを考えて活動します。例えば全クラスの意見を反映させて運動会や学芸会等の行事のスローガンを決めます。また、朝のあいさつ運動も計画しています。

放送委員会

6年2組

放送委員会では、給食でみなさんが楽しめるような放送をお届けしたり、全校朝会で放送機器を操作したりしています。チームワークの自慢できる委員会を目指して、日々努力しています。

図書委員会

6年2組

図書委員会では、本の貸し出しの他、読書イベントを行っています。読み聞かせや読書スタンプラリー、パズル、ビンゴ、クイズ、福袋等、どれも人気です。もっとたくさんの本を読んでもらえるように頑張ります。

給食委員会

6年1組

給食委員会では、栄養黒板の掲示や献立の紹介をしています。また、今年度は、給食の片付け方チェックやポスター作りも行いました。全校のみんなが食べ物「命」を大切にできるよう活動しています。

保健委員会

6年2組

保健委員会では、全校のみなさんが安心して健康な毎日を送れるように、生活習慣についての動画やポスターなどを作成しています。また、水質検査や換気チェックを行い、校内の衛生管理も行っています。

飼育委員会

6年3組

飼育委員会では、グッピーとメダカを育てています。餌やりや水替え等の世話をしながら、魚の紹介ポスターも作成し、掲示しています。休み時間には、餌やり体験を企画しているので、ぜひ参加してください。

掲示委員会

6年2組

掲示委員会では、毎月、季節に合わせた飾りや行事に合わせた飾りを作って、学校中を明るくしています。みんなの学校生活が充実するように、心を込めて作っているの、ぜひ、見てください。

整美委員会

6年4組

整美委員会では、各学級から集まったリサイクル用紙の分別をしています。また、校内の美化に努め、学校生活がより快適になるように話し合っています。今後は、話し合った内容を実現していきます。

集会委員会

6年2組

わくわく班児童集会や学級でのミニ集会に向けて動画を作成しています。全校のみんなに楽しい時間を過ごしてほしいという思いをエネルギーに、これまでビンゴや夏休みインタビューなどを企画しました。

運動委員会

6年3組

運動委員会では、体育間の体育用具の整備をする常時活動と運動のイベントの計画を行っています。みんなが楽しみながら体を動かすことができるように計画したり、運動を紹介したりしていきます。

ボランティア委員会

6年3組

ボランティア委員会では、ベルマーク回収、募金、それらと呼び掛けるためのポスターや動画を作っています。ベルマークは学校用品のため、募金は世界中の困っている人たちのために行っています。



12月の行事予定



12月の生活目標 『整理整頓をしよう』

日	曜	行 事	こどもひろば
1	金	学芸会(児童鑑賞日)	
2	土	学芸会(保護者鑑賞日)	
3	日		○
4	月	振替休業日	○
5	火	ガンプラアカデミア(5年生) 放送朝会	
6	水		
7	木	校外体育(2・3・6年生) 歯科講話(1年生) 校外学習(2年生)	
8	金	脊柱側わん症検診(5・6年生該当者)	
9	土		○
10	日		○
11	月		
12	火	わくわく班児童集会 放送朝会 警察署見学(3年生)	
13	水		
14	木	薬物乱用防止教室(6年生)	
15	金	避難訓練 煙ハウス体験(3年生) 起震車体験(4年生)	
16	土		○
17	日		○
18	月	社会科見学(5年生) 和泉流宗家による狂言鑑賞教室(6年生)	
19	火	社会科見学(6年生)	
20	水		
21	木		
22	金	給食終	
23	土		○
24	日		○
25	月	終業式	
26	火	冬季休業日始	
27	水		
28	木	学校閉庁日	
29	金		
30	土		
31	日		
1/1	月	元日	
2	火		
3	水		
4	木		
5	金		
6	土		
7	日	冬季休業日終	
8	月	成人の日	
9	火	始業式	
10	水	給食始 身体計測(5年生) 席書会(6年生)	